令和7年度の各部の重要施策

部名：　企画総務部

事業名	デジタルハザードマップ作成事業
決算額	331万円
事業の目的	デジタルハザードマップに、多言語への対応、避難所の位置と経路を表示する機能を追加することで、防災情報の充実を図り、地域防災力の向上を図ります。
事業内容	デジタルハザードマップに、多言語（8言語）化と避難所の位置や経路を選べる機能を追加します。
目標値（KPI）	デジタルハザードマップの閲覧件数：100件/年
目標値（KPI）の結果	デジタルハザードマップの閲覧件数：720件/年（期間：11/1～3/31） ※上記実績は「防災ハザードマップ（統合版）」単体の閲覧件数。 各個別ハザードマップの閲覧件数は以下のとおり（参考値）。 ・津波ハザードマップ：649件　　・洪水ハザードマップ：444件 ・土砂災害ハザードマップ：276件
取り組み実績と効果	外国人向けの多言語対応および避難経路検索機能を追加し、市内ホテルや事業所、学校、地域イベント等での周知活動およびマニュアルの配布・設置を実施しました。 　これにより、防災情報の充実を図ることができました。
成果と課題 （次年度に向けて）	デジタルハザードマップの多言語化や避難ルート検索機能の追加により、防災情報の充実を図ることができました。 　次年度は同様に高潮版も整備し、安全・安心な地域づくりを目指します。